学校番号	3028

令和８年度　理数科

教科	(専)理数	科目	(学) 専門生物	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書							
副教材等	生物（東京書籍） リードα生物基礎＋生物（数研出版） スクエア最新図説生物（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・日常生活の中で起こるさまざまな自然現象に興味をもち、その法則性について考える態度をもつこと。
・単に用語を暗記するのではなく、自然現象のメカニズムを理解することが重要である。
・予習よりも、復習に重点をおいて学習する。
・学習した単元の問題演習を行い、理解を深める。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】１「生物基礎」との関連を図りながら、生物や生物現象を更に広範囲に取り扱い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けさせる。
２　生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深めさせ、科学的な自然観を育てる。
【思考力、判断力、表現力等】観察・実験を通して自然を科学的に探究する能力を育てる。さらに、実験に対する目的、仮説、準備、方法、結果、考察、発展という手順に従ったレポートを作成する能力を育てる。
【学びに向かう力、人間性等】命の営みを学習することで生命に対する畏敬の念を育て、生命を尊重する精神を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 観察、実験を行い、それらの結果を予測し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期(1)	生物の進化と系統	生命の起源と生物の変遷 進化のしくみ 生物の系統	a. 自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。 観察、実験を行い、それらの結果を予測し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。 b. 生物や生物現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。 c. 自然の事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 レポート
前期(2)	生命現象と物質	生体物質と細胞		学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 レポート
前期(3)		生命現象を支えるタンパク質		学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 レポート
後期(1)		代謝とエネルギー		学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 レポート
後期(2)	遺伝子のはたらき	遺伝情報の発現 遺伝子の発現調節 バイオテクノロジー		学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 定期考査	学習状況の観察 問答 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度